

連結は子会社群苦戦し減収減益。単体はヤマザキパン本体が寄与し営業増益確保

	連 結				単 体			
	実 績	前期比	前期差	予想比	実 績	前期比	前期差	計画比
売 上 高	5,078億円	96.9%	▲162億円	95.2%	3,678億円	97.8%	▲84億円	95.9%
営 業 利 益	99億円	73.3%	▲36億円	67.6%	105億円	102.6%	3億円	92.5%
経 常 利 益	109億円	73.8%	▲39億円	69.9%	122億円	98.2%	▲2億円	92.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	49億円	62.4%	▲29億円	60.1%	79億円	103.8%	3億円	101.8%

- ・新型コロナウイルス感染拡大の中、食糧供給という社会的使命を果たすべく、全国の生産体制を維持。科学的根拠に基づいた感染拡大防止策を当社グループ全従業員に徹底。
- ・昭和38年制定の「経営基本方針」を一部改定。「経営基本方針」を「21世紀のヤマザキの経営方針」、新しいヤマザキの精神、新しいヤマザキの使命と一体化。21世紀のヤマザキの一致の根源とするとともに、ヤマザキの中に神のみこころにかなう永続する事業の実現を期する。
- ・ヤマザキパン本体は減収も増益。売上面は、量販店やドラッグストア中心に食パン、食卓ロール、洋菓子の売上拡大も、都市部のコンビニエンスストアや施設内、駅ナカ・駅前立地店舗の客数減で、菓子パン、調理パン苦戦。収益面は原材料やエネルギーコストのダウンに加え、会議のWEB化等、コスト削減寄与大きく、年初計画確保。
- ・主要子会社は、ヤマザキビスケットと東ハトは巣ごもり需要を捉え順調も、不二家とヴィ・ド・フランスは駅ナカ・駅前や繁華街等の店舗の休業・営業時間短縮が影響、サンデリカもコンビニエンス等の取引が減少し苦戦。
- ・連結は子会社群苦戦し減収減益。単体はデイリーヤマザキ苦戦もヤマザキパン本体が寄与し営業増益確保。